



2018～2019 年度  
国際ロータリーのテーマ

# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30～13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会 長 / 橋詰 希望 ◆副 会 長 / 前田 博志
- ◆幹 事 / 黒澤 明男 ◆クラブ広報・情報委員長 / 新井 粒太



NO. 1440 平成30年12月18日

◆点鐘	小池平一郎ガバナー補佐
◆SAA	黒澤 明男 委員
◆ソング	我等の生業

### 【会長挨拶】 橋詰 希望 会長

先週のクリスマス夜間例会ご家族のご参加をいただき楽しいひと時を過ごすことができました。準備していただいた加藤クラブ運営委員長はじめ委員の皆さまありがとうございました。

昨日は上田ロータリークラブのご招待で敏ちゃんと伺って来ました。他クラブの家族例会出席は初めての経験です。

上田のささやさんに126人の参加で、上は 90 歳下は 2 歳と幅広く、子供たちにはサンタクロースからそれぞれにプレゼントがあり、セミプロだと思いますが手品がありました。恒例の会員が持ち寄った品物のオークションでは、大変盛り上がりもらい物のインスタントコーヒーや虎屋の羊羹、ジュースの詰め合わせ、リンゴ、有名な酒蔵のお酒が競り落とされていきます。スタートは 1000 円からで、2000 円から 3000 円が一番多かったと思います。極めつけはオーパスワンというワインが 3 万 5000 円という値段がついて驚きました。他のクラブのイベントは参考になります。

### 【幹事報告】 黒澤 明男 幹事

1. 「ダメ・ゼッタイ」国連支援募金事務局より寄付金礼状

2. 小諸青年会議所より新年会案内

日時 1 月 12 日(土)18:30

場所 ベルウィンこもろ

上田RC	1 月 14 日(月)	定刻受付なし
	1 月 21 日(月)	定刻受付なし
	2 月 11 日(月)	定刻受付なし
上田六文銭RC	2 月 12 日(火)	定刻受付なし
	2 月 26 日(火)	定刻受付あり

3. 週報

東御RC

・12 月 25 日(火)・1 月 1 日(火)休会

ロータリーの友 12 月号

### 【本日の配布物】

週報 1438・1439 号、理事会報告、IM・会員セミナー案内、夜間例会(新年会)案内、下半期プログラム予定表

### ◆出席報告 黒田 説成 委員

会員数21名	出席義務者21名	免除者0名
本日	出席 16名	
	事前 MU 0名	76. 19%
前々回(12/4)	MU 0名	61. 90%

### ◆ラッキー賞

NO. 11 小林 秋生 君

### ◆委員会報告

クラブ運営委員会 加藤 輝男 委員長

・ 1 月 15 日(火)新年夜間例会案内

クラブ広報・情報委員会 新井 粒太 委員長

・ロータリーの友 12 月号紹介

### ◆ニコBOX 両川 博之 委員

橋詰 希望君	本日、遅刻し、すみませんでした。本年は大変お世話になりました。
黒澤 明男君	一年間、お世話になりました。感謝申し上げます。
小池平一郎君	1 月 12 日(土)邦楽の集いがあります。箏と尺八を鑑賞して頂きたいと思います。是非ご参加を！
小林 秋生君	自分のラッキーナンバーが11ですが、本日例会の席順ナンバーが⑪だったので、もしやと思ったらあら不思議！ラッキー賞が当たりました。来年の運勢へ繋がればと思っています。
青松 英和君	一年間お世話になりました。
加藤 輝男君	クラブ運営委員長、上半期が終わろうとしておりますが皆様にご助けられ本当に有難うございました。来年もよろしくお願い致します。
鴨下 直哉君	毎週、出席できず、全国に営業で廻ってビジネスチャンスをつかんでいきたいと思っています。来年もよろしくお願い致します。

## 【本日のプログラム】『上半期を顧みて』



### 「上半期を顧みて」 橋詰 希望 会長

ようやく半年が終わりました。

7月からの会長としてクラブの皆さんに奉仕をしていきますと話しましたが、まだ自分も現役で仕事をしていますので、その両立に大変でした。

その中で8月の納涼夜間例会も楽しかったですし、地区補助金を使った八幡神社八朔相撲の準備のための土俵づくりや、八朔相撲の前の神事の玉ぐし奉てんも貴重な経験でした。

7月には5月に卓話で来ていただいた尹美亜監督の映画、一陽来復の舞台となった石巻や南三陸を訪れました。石巻の友人がたまたま3人の子どもを津波で亡くしても一生懸命生きていく遠藤さんご夫妻にお会いし、お母さんのお腹の中にいるとき津波でお父さんを亡くし、お父さんの存在を知らなくても算盤を頑張っている智里ちゃんにも会えました。皆が避難したホテル海洋に泊まり、語り部バスに乗って災害の場所を案内してもらいました。

地区大会には小池ガバナー補佐が壇上で東信第一グループの紹介をしている姿に感激しました。敏ちゃんを伊那の地区大会に連れて行きソースかつ丼に喜んでくれたこと。食事の時に私が食べ始めたとき敏ちゃんはお祈りをしていたこと、敬虔なクリスチャンの姿が見られたこと、20歳になったのでお酒が飲めるねと話した時、できるだけ長くお酒は飲まず神様に仕えたいと話した時には感心しました。

小諸クラブとの合同夜間例会で盛り上がったこと。ゴルフの対抗戦で負けて悔しかったこと。

小諸クラブの55周年記念式典に祝辞を依頼されたこと。

飯綱山の草刈りに参加していただき、体を使った奉仕ができたこと。

富山への家族旅行でカニが出てくるか心配だったこと。

先週のクリスマス家族例会にたくさんの家族が来ていただいたこと。等々楽しい上半期でした。

黒澤幹事、掛川事務局、加藤委員長はじめ理事役員の方のご協力に感謝します。



### 「上半期を顧みて」 黒澤 明男 幹事

橋詰年度第一回例会に於いて、幹事としての「抱負」を会員の皆様に申し上げましたが、上半期を顧みて、検証を致します。

<橋詰会長を補佐する>ベテランの会長ですので幹事の私が補佐される逆転現象となつてしまい反省しきりです。

<小池ガバナー補佐を支える>支えるなどという文言を使用していたこと、大変おこがましい何もしなかったという結果でした。小池ガバナー補佐の卓越した指導力を再認識いたしました。そして、小林ガバナー補佐幹事の目を見張るご活躍に敬意を表します。

<各委員長が充実した活動ができる環境をつくる>各委員長さんの独特なキャラクターによる委員会活動は素晴らしく、成果大なる委員会活動であったと思います。ご担当の皆様には感謝申し上げます。

<会員増強をする>委員会の皆さんの努力が実を結ばなかったこと残念ですが、下半期に特に力を傾注したいと考えております。総括すると何も出来なかったのではなく沢山の宿題を残したと感じております。下半期は反省することなく頑張りたいと思っております。下半期も相変わらずよろしくお願いします。



### 「上半期を顧みて」 会員増強委員会 青松 英和 委員長

6月2日の「地区会員増強セミナー」及び先月の13日に開催された「グループ合同会員増強委員会」等を通じて今日におけるクラブの会員増強の必要性についてはしっかりと勉強させていただきました。

会員増強に成功しているクラブもありますが、多くのクラブでは会員増強どころか会員数の現状維持で手一杯のクラブがかなりあるなど、少子高齢化の時代を迎えてロータリークラブの活動

も大きな転換期に差し掛かっています。

しかしそうは言ってもクラブの活動の源は加入会員の数です。その観点に立って増強委員会も委員の皆さんやその他会員のご助言を頂き、年が明けてから具体的な勧誘活動に入りたいと考えております。そのために私もロータリー一版の名刺を只今作成中です。

また会員増強はクラブ全体で動かないとなかなかうまくいきません。その為にも会員の皆さんが思いつく会員候補者のお名前を私にお知らせいただければと思います。名の上がる候補者すべてに入会してもらえればありませんが、会員増強委員長として会長、副会長、幹事が活躍する場面を作っていきたいと考えています。



### 「上半期を顧みて」 クラブ広報・情報委員会 新井 粒太 委員長

年初の委員会事業計画は下記の通りでしたが、具体的な活動は有りませんでした。下期に向けて会員はもとより市民にも向けて公共イメージの活動を思っております。  
クラブ会報作成配布(ネットも含め)、「ロータリーの友」の内容紹介などは委員の協力のもと事務局の掛川さんには感謝を申し上げます。  
輪番制になっている当番の方、有難うございました。出来る限り当番をお忘れなくお願い致します。

- 年初の基本方針 1)クラブの好ましいイメージづくりと会員増強 2)メディアの関心を引くような活動  
3)ボランティア活動や話題と関連したプロジェクト 4)会員が参加した国際プロジェクト  
5)機を見た情報伝達



### 「上半期を顧みて」 クラブ運営委員会 加藤 輝男 委員長

30年8月7日、納涼夜間例会(家族同伴親睦会)を行いました。会員の家族の方そのお孫様達、皆楽しくされていた事。家族共々、仲良くお付き合いをしていかなければいけないと感じ致しました。  
30年10月23日、小諸RCとの合同夜間例会、昼間は小諸高原でのゴルフ大会、私はゴルフ出来ませんので夜間例会の出席でしたが雰囲気は非常に良く和気藹々とゴルフ話で盛り上がっていました。やはり人と 人とのつながりが大切なのではと感じられました。

又音羽の朝倉様の気遣いもある、きれいに改装された部屋で気持ち良く宴会が出来、朝倉さん有難うございました。  
30年11月18日、家族親睦旅行「北陸富山の日帰りバス旅行」でした。観光地としては3か所程、見学を致しました。バスの中でのガイドさんのユーモアな観光案内とサロンバスだったので、お酒の好きな会員の皆様は何となく後部座席に集まり席はすぐに満杯となり、話が盛り上がっていました。私もサロン席にいたのですが、前日の飲み過ぎであまり飲めませんでしたが次回は頑張りたいと思います。お昼のキトキト市場の食事注文してあったカニが出ておらず心配しましたが全員に一杯づつ行き渡りホット致しました。料理もカニと海鮮丼、ブリしゃぶと料理が並び特にカニの甲羅に日本酒が最高の気分を味わせていただき会員の皆様、ご家族の皆様ほんとうに有難うございました。  
30年12月11日、クリスマス家族夜間例会。私もこの様な事に馴れていませんでしたが、掛川事務局をはじめ、クラブ運営委員会の方に1時間前からお手伝いをしていただき、出席人数も子供さん含め31名と沢山出席して頂き、矢島栄一会員のお力もお借りして楽しいビンゴゲームも出来、平成最後のクリスマス会を無事終了する事が出来、有難うございました。

あと、下半期何とか頑張っていきますので皆様よろしくお願い致します。



### 「上半期を顧みて」 奉仕プロジェクト委員会 朝倉 俊次 委員長 (代読 小池平一郎 委員)

飯綱山の清掃や職場訪問等、例年通りに行えましたこと、会員の皆様に感謝申し上げます。  
9月には佐久で行われた RYLA に出席させていただきました。当日の講演は、私にとっても大変勉強になりました。  
これからも若い世代の為に有益な活動をしていけたらと思います。



### 「上半期を顧みて」 ロータリー財団・米山記念奨学会委員会 矢島 栄一 委員長

上半期の委員会の活動内容を発表させていただきます。  
まず、9月の米山月間では朴敏貞さんに「卒業後の計画と現在行っている卒業研究」というテーマで卓話を行っていただく中で、卒業後はアメリカに留学して今までと違う分野のデザインを研究したいとの意気込みを語っていただきました。  
また、11月のロータリー財団月間は卓話でロータリー財団の歴史や財団の活動状況、寄付金

や補助金の内容についてパワーポイントを使っての解説を行いました。

次に地区補助金活動として行っている八幡宮八朔相撲のお手伝いですが、土俵づくりが8月26日に行なわれ、会長、幹事以下8名が参加して土俵づくりの作業を行いました。作業も3回目ともなると皆さん手慣れたもので、自分の役割分担が既に決まっていたかのようにそれぞれの場所で黙々と作業をされておりましたが、作業自体がどれほどかかなりの重労働なのでどなたも汗びっしょりの状態で熱中症も心配されるほどでした。とりわけ鴨下さんは初参加ながら作業の覚えも早く、常に精力的に動いていて、皆が上がった後の片づけまでやっている姿は大いにクラブのイメージアップに繋がったのではと思います。

最後に今年度の主な寄付金目標を再度掲げさせていただきます。

【ロータリー財団】・年次寄付は目標額1人平均150ドルを達成する。

【米山記念奨学会】・特別寄付1人年平均20,000円以上の目標を達成する。

以上、よろしくお願いいたします。